

令和5年版

子育て文化創造白書

山口県

子育て文化創造白書の刊行に当たって

人口減少・少子高齢社会にあっても、活力に満ちた産業や、にぎわいに溢れ、安心・安全で持続可能性を備えた地域社会の中で、県民誰もが、山口ならではの豊かさと幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らせる「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、「やまぐち未来維新プラン」に基づいた取組を進めています。

特に、最重要課題である人口減少に歯止めをかけるためには、その大きな要因のひとつである少子化への対策を強化し、「少子化の流れ」を変えることが極めて重要です。

しかしながら、昨年の出生数は、全国で初めて80万人を、そして本県でも2年連続で8千人を割り込むなど、予想を上回るペースで少子化が進行している状況に加え、新型コロナウイルス感染症が、妊娠活動や結婚行動に少なからず影響を与えている可能性も指摘されるなど、本県の少子化の現状は大変厳しい状況です。

こうした中、国においては、本年4月にこども政策の司令塔となる「こども家庭庁」を創設し、6月には少子化・人口減少のトレンドを反転させるため、これまでとは次元の異なる少子化対策の基本的方針を示す「こども未来戦略方針」を決定するなど、少子化対策、子育て支援の更なる拡充に取り組むこととされています。

私は、こうした国の動きに的確に呼応するとともに、若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを産み育てることができるよう、「やまぐち子ども・子育て応援プラン」の着実な実行により、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを積極的に推進してまいります。

この白書は、「子育て文化創造条例」に基づく年次報告であり、本県における子どもと家庭を取り巻く現状について紹介するとともに、令和4年度に取り組んだ施策及び令和5年度に取り組もうとする施策などを取りまとめています。

本書を通じて、より多くの県民の皆様は、本県の子育て支援・少子化対策について関心と理解を深めていただき、若い世代が希望を叶えることができる社会の実現に向けた取組の一助となれば幸いです。

令和5年10月

山口県知事 村岡 嗣政



目 次

| | | |
|-----|-----------------------------------|----|
| 第1章 | 子どもと家庭を取り巻く現状 | |
| 1 | 少子化の進行 | 1 |
| 2 | 子どもや子育ての現状 | 7 |
| 3 | 子育て支援・少子化対策に関する県民意識調査 | 11 |
| 第2章 | 子育て支援・少子化対策の動向 | |
| 1 | 国の動向 | 16 |
| 2 | 本県の動向 | 19 |
| 第3章 | 令和4年度における施策 | |
| 1 | 結婚の希望を叶えるための支援 | 23 |
| 2 | 妊娠・出産の希望を叶えるための支援 | 26 |
| 3 | 安心して子育てできる環境づくり | 29 |
| 4 | 働き方改革の推進 | 39 |
| 5 | 子どもと子育てにやさしい社会づくり | 43 |
| 6 | 困難を有する子どもへの支援 | 48 |
| 7 | 新型コロナウイルス感染症への対応 | 51 |
| | (参考) 「やまぐち子ども・子育て応援プラン」数値目標の状況 | 53 |
| 第4章 | 令和5年度における施策 | |
| 1 | 結婚の希望を叶えるための支援 | 55 |
| 2 | 妊娠・出産の希望を叶えるための支援 | 57 |
| 3 | 安心して子育てできる環境づくり | 59 |
| 4 | 働き方改革の推進 | 70 |
| 5 | 子どもと子育てにやさしい社会づくり | 72 |
| 6 | 困難を有する子どもへの支援 | 76 |
| 7 | 新型コロナウイルス感染症への対応 | 79 |
| | (参考1) 令和5年度ライフステージ別の主な子育て支援・少子化対策 | 81 |
| | (参考2) 令和5年度子育て支援・少子化対策関連事業 | 82 |
| 資料編 | | |
| ○ | 子育てに関する主な相談機関 | 86 |
| ○ | 子育ての悩みや不安 電話相談サービス | 92 |